

第2次福井県医療費適正化計画進捗状況(平成29年度)

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	見解	備考
住民の健康の保持の推進										
特定健康診査の実施率(%)	39.9	42.0	44.8	45.4	49.1	48.9	—	70	引続き、個別健診の推進や、未受診者への受診勧奨など、目標達成に向けた取組みを進めていく。	
特定保健指導の実施率(%)	15.6	18.5	20.6	23.4	22.1	22.5	—	45	今後は、さらに効果的で効率的な保健指導が行えるよう、国保連と連携し、全保険者を対象とした研修会を開催するなど、目標達成に向けた取組みを強化していく。	
メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率(%)	-3.8	-3.8	-4.9	-5.4	-1.5	-3.0	—	25	引続き、市町の健康づくり事業への支援や、スニーカービズ等の気軽に運動できる環境づくり、ヘルシーな食事の普及など、目標達成に向けて、県民の健康づくりへの支援をさらに強化していく。	
たばこ対策(喫煙率)(%)	—	16.2	—	—	14.0	—	20.9	12	喫煙率の高い若い世代に対する禁煙指導および非喫煙者への受動喫煙防止対策を引き続き推進	喫煙率12%は平成34年度を目標年度としている。
医療の効率的な提供の推進										
医療機能の強化・連携等を通じた平均在院日数の短縮(日)	30.7	30.5	29.8	29.4	28.8	28.3	28.3	28.1	ICTを活用した診療情報の共有や地域連携パスの活用、各市町における在宅医療の体制づくりへの支援、在宅医療を支える専門人材の確保・育成など、急性期から在宅医療まで、切れ目なく支える医療体制の構築支援を引続き推進していく。	<ul style="list-style-type: none"> ○地域医療連携システム(ふくいメディカルネット)運用状況 ・情報開示医療機関 15機関(H27) → 19機関(H29) ・閲覧機関(医療機関、薬局等) 222機関(H29.9) ・登録患者数 27,439人(H29.12末) ○地域連携クリティカルパス適用病院数 H29.5現在 25機関 ○訪問診療・往診の利用者数 H24 2,451人 → H28 2,996人 ○訪問看護の利用者数 H24 3,961人 → H28 5,093人
医療に要する費用の見通し										
医療費(億円)	—	2,479	2,504	2,539	2,568	2,635	—	適正化前3,083 適正化後2,964	医療費の伸びが目標設定時の見通しより低く抑えられ、平成27年度は年度目標値の2,736億円を下回った。今後も適正化に資する事業の推進に努めていく。	平成27年度目標値:平成23年度2,479億円から毎年度均一に医療費を抑制し平成29年度に2,964億円の目標を達成した場合の27年度値
独自に設定している目標										
後期高齢者健診の実施率(%)	16.8	15.4	16.2	36.2	38.5	40.2	42.1	70	年々受診率は上昇しているものの、目標値とは未だ乖離がある。引続き、未受診者への受診勧奨や受診しやすい環境の整備。好事例の横展開など、目標達成に向けた取組に努めていく。	<ul style="list-style-type: none"> ○検診実施率＝ 健診受診対象者÷後期被保険者 ○平成24年度まで: 健診受診対象者＝被保険者-長期入院患者-介護施設入所者 ○平成25年度から: 健診受診対象者＝被保険者-生活習慣病患者-長期入院患者-介護施設入所者